

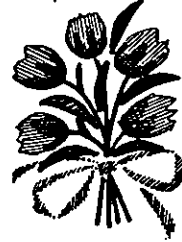
申し上げます。

敬 具

〆月〆日

合 瀬 藤 雄 先 生

赤 司 二 郎



あ と が き

5月連体も終わりました。御父母の皆様も卒業式、入学式と忙しい日々を送られ、今日現在ホッとされている日をおすごしと思います。当宮竹少剣も今年創立20周年を無事迎える事が出来ました。この間、数百人の子供達が宮竹少剣を築立って行きました。子供達は剣道を置いて何を大事にして、築立っていったのでしょうか。

私は「勇気」だと思います。忍耐力のない、競争心のない、根気がない、熱心のない、薄志弱行という悪の根を絶つ。これが「勇気」だと思います。ちょっとした難関に出会うと、すぐに弱音をあげ、そこから逃げぐせも生まれやがてヤケクソと言った気分になる。ヤケクソになったらもう世の中はおしまいである。他の人も相手にしなくなるし、自分自身にもあいそがつきでしまう。人生は、いろいろ難関に出食わす。難関が、次から次へやっ来て来るから面白いのである。その様な勇気を持った子供達が社会に出て活躍をする。それが20年間宮竹少剣をささえていただいた恩師合瀬先生、亀井先生に対してのせめてもの恩返しだと思います。又その間、会長をはじめ役員、お父さん、お母さんの皆様の協力によって20年目を迎えることが出来ました。

創立20周年記念大会は、南区の道場、クラブ全部を招待し9月頃開催したいと思っています。大会の節は御父母様には又協力、ご指導もお願いすると思いますが宜しく お願い致します。

(記 大 隈)

宮竹少剣

平成 2 年 5 月 13 日

第 7 2 号

宮竹少年剣道クラブ育成会

※宮竹少剣鏡開きで平成2年度出発

宮竹少剣恒例の鏡開きと第23回級別大会は、去る1月14日(日)宮竹小学校体育館にて行なわれました。平成も元年より2年度と早くも変わりました。

宮竹少剣の部員も又一年新年と同時に力強い一歩をふみ出したと思います。2年度最初の行事である鏡開き、例年の通り昨日より今日まで運営委員のお母さん方が作ってくれた一級のぜんざいをおいしくいただきました。

鏡開きの前に開催した23回級別大会の成績は下記表の通りです。

	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級
優 勝	中 園 (丈)	佐 々 木	中 園 (十)	金 城 (尚)	嘉 村	松 谷
準 優 勝	片 岡	金 城 (拓)	重 田 (義)	石 蔵	香 月	原
オ 3 位	宮 本	西 出 村 上	安 部 井 上	近 藤 稻 津	金 城 (泰) 江 口	藤 原 渡 部

※初段 3名合格

福岡地区剣道昇段審査会は去る平成2年1月28日(日)九重記念体育館にて開催されました。宮竹少剣より中学生2名 一般婦人の部1名 計3名受審 3名共に合格しました。

合格者 中園丈晴、清水幹太 (婦人の部) 稻津寿子

※対外試合の結果

◎第14回天神旗争奪少年剣道大会

第14回天神旗争奪少年剣道大会は去る2月25日(日)大宰府市筑紫工業高校体育館にて開催されました。宮竹少剣より下記の部員が出場しました。

小学校の部 村上憲介、重田義和、友安馨、金城拓也、安部功一
2回戦 大宰府剣道会と3分2頁にて敗退しました。

◎第七回福岡市女子剣道大会

第7回福岡市女子剣道大会は去る2月4日(日)九電記念体育館にて開催されました。下記の部員が宮竹少剣より個人戦に出場しました。

(小学生) 金城茶々、小田淑子
(婦人の部) 浦次恵、稲津孝子さん

◎南区優勝杯争奪少年剣道大会、社会人親善剣道大会

南区優勝杯争奪少年剣道大会及び社会人親善剣道大会は去る12月10日(日)南区体育館にて開催されました。宮竹少剣より下記の選手が出場しました。

(小、中学生の部)

金城尚史、村上憲介、佐々木大士、片岡若二、中園丈晴
(指導部)

深原剛、林田有基、金城正徹、松谷武行の先生方
尚、社会人大会2回戦金城先生がアキレスケンを切り徳洲会病院に入院されました。全治2ヶ月の重傷でした。

※4段合格

福岡県剣連主催の昇段審査会は去る2月12日(振休)福岡武道館にて開催されました。宮竹少剣より3名受審、1名の合格が出ました。

合格者 塚原 剛 先生

拝 啓

今年は春の訪れが早く、京都でもすでに桜が散り始めています。この分だと、福岡の方は、もうかなり暖くなっているのではないのでしょうか。

さて、この度4月1日をもって、目出たく大学院1回生に進級することが出来ましたので、御報告申し上げます。卒業式を終えた時は、それほど感慨もなく、今ひとつ実感がなかったのですが、4月が近づき、教授・助手とともに来年度の研究計画を話し合っているうちにだんだん「自分はいよいよ本格的学問の世界に入るのだなあ」と、何か緊張感のようなものが湧いてきました。自分で言うのも何ですが、日頃、教授から「君は集中力とねばりがあり頼もしい」とお誉めの言葉をいただいています。これも小さい頃から一生懸命稽古し、精神力を鍛えてきたおかげと、剣道を続けてきたことをよかったと思うと同時に、今さらながら私に剣の道を教えて下さった先生への感謝の念にたえません。今、自分が専攻する鉄筋コンクリートは、高強度化という新しい時代に入っておりますます地道な研究と細かな解析が求められています。大学院では、今までに剣道で培ってきた精神力を生かし、小さくともよいから誰もが認めてくれる研究を完成したいと思っています。

ところで、最近卒業論文の総仕上げ、新しい実験計画等で忙しくし、ここ2ヶ月ほど剣道から遠ざかっています。学校の方が忙しくなると、なかなか稽古する時間が作れないのですが、元来剣道はこつこつと稽古で、心、技、体を積み重ねていくものであり、とぎれとぎれにやっていたのでは上達出来ません。また、健康面でも、運動を怠っていると体調を崩しがちになってしまいます。5月末には4段の審査もせまっております、このままではとても合格はおぼつきません。4月からは少し時間がとれそうなので、何とか時間をつくり、最低でも週2回は稽古するつもりです。そして必ずや4段を取得し、先生に御報告したいと思っています。

4月からは授業も始まるため、今度福岡へ帰れるのはおそらく夏になると思います。その折は、是非先生に御挨拶に伺いたいと思います。季節の変わりめでもあり、先生にはくれぐれもご自愛のほどお祈り申